

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会 議 名	平成27年 2 月 袋井市教育委員会 定例会
招 集 日 時	平成27年 2 月20日（金）午前 9 時開会
会 議 時 間	午前 9 時から午前11時25分まで（2 時間25分）
場 所	袋井市立中部学校給食センター 会議室
出 席 者	伊藤静夫 委員長 豊田君子 委員 前嶋康枝 委員 上原富夫 委員 （計：4 人）
欠 席 者	なし
傍 聴 者	なし
当局出席者	鈴木典夫 教育長 西尾秀樹 教育部長 大野浩幸 教育企画課長 加藤貞美 学校教育課長 乗松里好 すこやか子ども課長 早川俊之 生涯学習課長 兼岡正利 袋井学校給食センター所長 大場義孝 中部学校給食センター所長 白畑信任 袋井図書館長 杉山明子 教育企画課長補佐兼総務企画係長 （合計：10人）
会議に付した 事件	別紙「平成27年 2 月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

平成27年 2 月 袋井市教育委員会定例会 日程

日時：平成27年 2 月20日（金）午前 9 時開会

場所：袋井市立中部学校給食センター 会議室

会 議 日 程

日程第 1 開 会

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 教育長報告

日程第 4 教育部月例事業報告

日程第 5 議 事（会議に付すべき事件）

（2）協議事項

協第 2 号 平成27年度袋井の教育（第一版）について

協第 3 号 袋井市食物アレルギー対応委員会設置要綱について

協第 4 号 平成27年度袋井市立図書館の臨時開館日、特別休館日及び振替休館日について

（3）報告事項

報第 7 号 平成26年度袋井市一般会計補正予算（第 5 号 教育費）について

報第 8 号 平成27年度袋井市一般会計予算（民生費・教育費）について

報第 9 号 袋井市立小中学校における児童生徒数の動向と課題について

報第10号 袋井南小学校の通学方法の変更について

報第11号 「袋井市子ども・子育て支援事業計画（案）」について

報第12号 子ども・子育て支援エリア『育ちの森』の整備について

報第13号 月見の里学遊館水玉プールの天井一部破損に伴う対応について

報第14号 袋井発未来行き”心のランドマーク”タイムカプセル事業の実施について

日程第 6 その他

（1）連絡事項

ア 袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成27年 3 月号

イ 平成26年度卒業式・卒園式、平成27年度入学式・入園式について

ウ 子ども支援室活動レポートNo.15」について

エ 静橋彫刻完成除幕式について

（2）次回定例会等の予定について

3 月教育委員会臨時会 3 月 2 日（月）午後 3 時～（市役所 3 0 4 会議室）

3 月教育委員会定例会 3 月26日（木）午後 1 時30分～（市役所 3 0 2 会議室）

（3）その他

日程第 7 閉 会

平成27年2月 袋井市教育委員会定例会 会議録（要旨）

1 開会

●教育委員長

それでは、ただ今から、平成27年2月袋井市教育委員会定例会を開会させていただきます。

2 会議録署名委員の指名

●教育委員長

袋井市教育委員会会議規則第17条第2項の規定に基づき、豊田君子委員及び前嶋康枝委員を指名します。

3 教育長の報告

●主な報告事項

- 2月・愛野こども園生活発表会（14日）
- ・第5回子ども・子育て会議（16日）

4 教育部月例事業報告

●教育企画課

- ・パートナーシップ500人会議第4回意見交換会【教育企画部会】（2月12日）

●学校教育課

- ・ALTプロポーザルコンペ（2月9日）
- ・パートナーシップによる500人会議第4回意見交換会【心ゆたかな若者の育成部会】（2月13日）
- ・市長称揚の会（2月18日）
- ・市町人権連絡協議会学校教育部会（2月20日）

●すこやか子ども課

- ・第5回袋井市子ども・子育て会議（2月16日）
- ・パートナーシップ500人会議第4回意見交換会【みんなで応援すこやか子育て部会】（2月17日）

●生涯学習課

- ・袋井市立図書館ボランティアのつどい（1月31日）
- ・第5回社会教育委員会（2月10日）
- ・パートナーシップ500人会議第4回意見交換会【生涯学習・文化芸術推進部会】（2月19日）

5 議事

【協議事項】

(1) 協第2号 平成27年度袋井の教育（第一版）について

●教育企画課長

平成27年度袋井の教育（第一版）については、先月の教育委員協議会で原案を確認をしていただきました。その後、教育委員会の事業全体をまとめたグランドデザインを加え、事業全体の構成を分かりやすくしました。従来、各課ごとに作成していた事業のグランドデザインの掲載はやめました。表記に若干の変更はありますが、基本方向と基本方針の変更はありません。今後、第一版を教育委員会の3月定例会で配布し、3月末までに小中学校、幼稚園等にも配布をいたします。また、資料編を作成してこれに添付し、正本を6月に配布する予定であります。

[質疑・意見]

●豊田委員

新規事業を示す「新規」を事業名の前につけていますが、事業名の一部として読まれてしまうので、位置を変えた方が良いと思います。アやイの符号の前につけた方が、良いと思います。

●教育企画課長

新規の位置を修正します。

●前嶋委員

新規事業が増えています。減らした事業はありますか。

●学校教育課長

事業が年々増えておりいます。削減できるものについて検討していきたいと思います。

●すこやか子ども課長

入れ替わる事業はあります。子ども・子育て支援計画が子ども・子育て実施計画に入れ替わります。

●教育委員長

事業が増える一方では、現場の負担が増すばかりです。減らすべきものは、減らして欲しいと思います。

●上原委員

1頁の教育理念「心ゆたかな人づくり」の「ゆたかな」の意味が、この表現では分かりにくいと思います。人のために何かができることや、人権にかかわることを正しく理解をしていくには、「自分とは異なる他人の価値感をみとめる。」というニュアンスの一言があると良いです。「他者への思いやり」の表現を入れた方がよいと思います。

●教育部長

「心ゆたかな人づくり」の解説を変えた方がよいという御意見でしょうか。

●上原委員

そうです。「心ゆたかな人づくり」の説明に付け足した方がよいと考えます。

●教育委員長

徳育推進スローガン「わたしにできるおもてなし、笑顔でこたえるありがとう」の「おもてなし」は、「思いやり」を意味します。袋井市民は、静岡国体の民泊事業に協力するなど、他人を思いやる気風があります。思いやりの気持ちに「ありがとう」を加え、「心

ゆたかな人づくり」を推進しようとした経緯があります。

●教育長

「心ゆたかな人づくり」の解説の部分に、「人のために何かができる人」、「思いやり」を加えてもよいと考えます。

●教育部長

「思いやり」の表記が入るように、文章を検討します。

●前嶋委員

袋井市に人を呼び込むためにも、教育委員会の事業を上手にPRして欲しいと思います。

●教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(2) 協第3号 袋井市食物アレルギー対応委員会設置要綱について

●教育企画課長

本年度から、学校給食で食物アレルギー対応食を提供しています。対応食をどのように実施するかについては、現在、委員会を設置して検討を行い決定しています。この委員会の運営は、市の内規に基づき行っておりましたが、平成27年度からは、新たに設置要綱をつくり、これに基づき行っていきたいと考えております。委員会の設置目的、所掌事項、組織、委員の任期等を要綱で定めます。

[質疑・意見]

●上原委員

この委員会を設置する目的は何ですか。

●教育企画課長

学校給食センターの所長、栄養教諭、調理員、校長、園長のほか医師が参加する委員会で、食物アレルギー対応についての方針や考え方、個々の子どもに応じた対応方法等を決めています。3箇所の学校給食センターと学校給食の関係者が方針や考え方を共有し、統一した対応を安全に行えるようにするために委員会を設置します。

●教育長

食物アレルギー対応食の提供をどこまで安全に行えるかを定めることは、会議の目的の一つです。

●上原委員

第1条の設置の条文に、給食サービスの見解を統一するとか、個々の子どもに細やかに対応するとの文言があった方が、分かりやすいと思います。食物アレルギーの専門家にアドバイザーとして会議に入ってもらい、学術的なアドバイスをもらえるとよいと思います。

●教育部長

第6条で、専門家の会議への出席を認めることとしております。専門家にアドバイザ

一として会議に出席していただき、意見をもらうことは考えております。

●袋井学校給食センター所長

食物アレルギー対応は、学校給食センターでも検討を行います。専門家に会議へ入っていただき、対応をより安全なものにしていくことが必要と考えます。

●教育委員長

会議の開催頻度の定めが必要ではありませんか。

●教育部長

市の基本的な条文に準じて作っております。会議の開催頻度を条文では定める必要はありません。対応の検討が必要なものについては、随時、会議を開催いたします。

●上原委員

突発的な食物アレルギー対応の事例を会議で取り上げ、専門家にも入ってもらって話し合いを行い、適切な対応方法を市内の全小中学校、幼稚園、保育所に周知すると良いと思います。

●教育部長

学校等への周知を行っていきたいと思います。

●上原委員

学校や学校給食センターから、難しい対応についての相談や会議開催の要請がされた場合、すぐに会議を開くことができるようにして欲しいと思います。

●教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

(3) 協第4号 平成27年度袋井市立図書館の臨時開館日、特別休館日及び振替休館日について

●袋井図書館長

平成27年度における袋井図書館、浅羽図書館及び月見の里学遊館図書館分室の臨時開館日、特別休館日及び振替休館日を定めたいので協議します。市民生活の多様化に対応した図書館サービスの充実を図るため、袋井図書館と浅羽図書館については、祝日等による休館日のうち一部を臨時開館日とするものです。また、袋井図書館については、10月10日と11日を秋分の日と体育の日の振替休館日します。これは、袋井駅前地区の祭典により、図書館周辺に交通規制がかかり来館を制限されるためです。また、月見の里学遊館図書館分室については、6日間特別休館日を設けます。蔵書の点検や補修を行うためです。詳細は資料のとおりです。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり承認することにいたします。

【報告事項】

(1) 報第7号 平成26年度袋井市一般会計補正予算(第5号 教育費)について

●すこやか子ども課長

県補助金の放課後児童児童健全育成事業費等補助金の予算額を6,407千円増額補正します。放課後児童クラブへの障害児の受入数が増えたことや浅羽北小クラブ整備費が増額となったこと、放課後児童クラブ全体の運営費が増額となったことによります。

●生涯学習課長

公民館管理運営費の工事請負費の予算額を5,320千円減額補正します。浅羽北公民館のホールの天井が吊り天井なので、落下防止のために補強工事を行う予定でしたが、吊り天井を撤去する方法に変更したところ、工事費が減額したことによります。

【質疑・意見】

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(2) 報第8号 平成27年度袋井市一般会計予算(民生費・教育費)について

●教育企画課長

平成27年度当初予算に関する教育部の主要事業を新規、拡充事業を中心にイメージ図にまとめましたのでご覧ください。教育企画課では、新教育委員会制度に基づき、総合教育会議を設置し、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を平成27年度に策定します。また、今井小学校の校舎と体育館の間の市道を体育館北側に付け替える交通安全対策事業に9,991千円を予算計上しました。このほか、おいしい給食推進事業に、食物アレルギー対応システム及び地元産野菜の保存庫の購入費4,479千円予算計上しました。

●すこやか子ども課長補佐

幼児教育支援「クローバープラン」を充実するほか、新規事業として、子ども・子育て支援事業計画実施計画を策定します。また、民間認可保育所新設及び認証保育所の認可保育所・小規模保育への移行支援に12,469千円、(仮)笠原認定こども園の施設整備事業に27,500千円、放課後児童クラブの充実に108,880千円を計上しました。このほか、子ども支援室の施設移転整備に30,000千円を計上しました。

●学校教育課長

確かな学力を身に付けた子どもを育成するため、子どもの未来を拓く教育、小中一貫英語教育の研究を行います。この研究費に2,000千円を計上しました。また、袋井版学力調査の実施に3,500千円、授業改善推進校の研修の充実に400千円、教育支援事業「レインボープラン」の充実に91,869千円を計上しました。このほか、あたたかな人間関係づ

くり支援事業に6,889千円、特別支援教育アドバイザー事業に720千円、魅力ある学校づくり調査研究事業に836千円、若手教員育成事業に6,381千円を計上しました。

●生涯学習課長

市民の学習活動を支援し多彩な生涯学習の機会を提供するとともに、芸術・文化・学習活動を推進します。公民館のコミュニティセンター化モデル事業に2,117千円、公民館施設整備・改修事業に13,800千円を計上しました。また、彫刻のあるまちづくり事業に34,286千円、袋井北小、今井小への学校支援地域本部設置に494千円、梅山八幡神社の流鏝馬行事民俗調査事業に550千円を計上しました。

[質疑・意見]

●前嶋委員

保育所、幼稚園での教育が、小中学校9年間の基礎となるので、幼児期を充実した中で送ることが大切です。幼稚園教諭が足り無いので2クラスを1クラスにしたり、3クラスを2クラスしたりすると聞いています。子どもが不安定になることがないように、クラスの数に考慮して欲しいと思います。

●すこやか子ども課長

幼稚園では、3歳児クラスの定員を20人としています。定員を30人としている4歳、5歳児クラスに比べて手厚くしています。3歳児クラスの定員20人については、今後も維持していきたいと考えております。

●上原委員

幼稚園と小学校のつながりはありますか。

●学校教育課長

校長会と園長会を合同で開催して、どのような接続ができるのかを検討しています。また、小学校の教諭が幼稚園の保育を見学したり、幼稚園の教諭が小学1年生の授業や学校生活を見学したりしています。

●教育部長

笠原幼稚園と笠原小学校は、幼小連携のモデル地区となっています。幼稚園の園長に小学校の教員をしていた者をおいています。

●上原委員

小学校の1、2年の教員が近くの幼稚園を見学する機会が増えると良いと思います。見学を推奨することにより、つながりが増えていくと思います。

●学校教育課長

定期的に見学する機会を持ち、小学校と幼稚園のつながりを充実していきたいと考えております。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(3) 報第9号 袋井市立小中学校における児童生徒数の動向と課題について

●教育企画課長

平成26年5月1日現在、本市の小学校12校、中学校4校の児童生徒数は7,732人となっており、平成21年度から平成26年度までの5年間の推移では、小学校は167人、3.3%増加、中学校は169人、7.4%の増加となっています。袋井西小、山名小、周南中、袋井南中が増加しています。今後10年間の推計では、市全域で小学校は371人、7.0%の減少ですが、中学校では161人、6.6%の増加が見込まれています。小学校では袋井北小が増加する一方、高南小、浅羽南小が減少すると見込まれ、中学校では周南中で生徒数が増加すると見込まれています。

今後の推計では、特に袋井北小と周南中において児童生徒数の伸びが顕著です。袋井北小は転用可能な特別教室等を普通教室に転用しても平成30年度に1教室が不足となり、平成32年度に最大5教室が不足すると見込めます。周南中においても平成30年度に1教室が不足し、平成33年度に最大5教室が不足となる見込みです。その後は、両校とも児童生徒数は次第に減少へ転じると予想されます。

今後、袋井北小、周南中ともに最大5教室が不足となることから、教育活動に支障を生じさせないよう、必要な校舎の増築等を計画的に行う施設整備を検討していくこととします。施設整備にあたっては、今後具体化する大規模改修計画と調整を図り実施していくこととします。平成27年度の早い時期に、施設整備計画を作成していきたいと考えております。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(4) 報第10号 袋井南小学校の通学方法の変更について

●学校教育課長

平成26年6月9日及び10日付けで、愛野自治会連合会会長他8名と袋井南小学校長・PTA会長から袋井南小学校の通学バス増便についての要望が出されました。通学バスを3台から4台に増便して欲しい、通学バス乗降時の安全を確保して欲しいという要望でした。保護者へのアンケートを実施し、保護者と自治会の代表者等による会議において協議の結果、平成27年4月からは、バスは3台のままとし、上石野・柵宜弥地区の一部の児童が電車通学を行うこととしました。電車通学の対象は、原則5、6年生とします。5、6年生であっても兄弟関係等でのバス通学はできることとしました。

[質疑・意見]

●教育委員長

通学バスのバス停が変わりますか。

●学校教育課長

運行距離が伸び乗ることで、賃金が上がります。保護者からは、賃金が上がらないよ

うにして欲しいという意見が出ておりましたので、バス停は今までどおりとし、変えません。このことについては、今後も保護者と話し合いを持ちたいと考えております。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(5) 報第11号 「袋井市子ども・子育て支援事業計画(案)」について

●すこやか子ども課長

袋井市子ども・子育て支援事業計画については、8月の定例会で中間報告を行いました。その後、修正を加えて最終案を作成いたしました。中間報告と変更した内容は、13頁の袋井市の将来人口予測と68頁以降の保育量の見込みです。平成28年度からを計画期間とする袋井市総合計画における将来の人口推定に基づき再計算し、予測人口を減らしました。それに伴い保育の量も減らしました。また、83頁以降には、資料編を追加しました。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(6) 報第12号 子ども・子育て支援エリア『育ちの森』の整備について

●すこやか子ども課長

平成27年度に実施する袋井保健センター移転に伴う周辺施設の再編については、12月の教育委員会で報告をしたところです。この再編する施設の区域を子ども子育て支援エリア『育ちの森』として育ちを支えるゾーンとして整備していくことになりましたので報告します。

[質疑・意見]

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(7) 報第13号 月見の里学遊館水玉プールの天井一部破損に伴う対応について

●生涯学習課長

1月31日の午後9時頃、月見の里学遊館水玉プールの指定管理者の職員が、開業前に

プール内を巡視したところ、プールサイドに相当量の水分を含んだ断熱材シートが落下しているのを発見しました。その場で天井を見上げたところ、アルミ製の天井パネルが一枚落下しかけている状態を発見しました。落下の原因としては、天井パネル内の断熱シートに、プール壁面からの結露等の水滴が長年にわたり染みこみ、断熱シートの重みが増して、天井パネルを支えている金具が外れたことで、落下したものと推測されます。2月1日から当分の間、水玉プールを使用禁止とし、臨時休館としました。市民には、月見の里学遊館のホームページや館内に休館のお知らせを掲示して周知を図りました。現在、水玉プールの天井パネル1,800枚の安全確認を行っております。プールの再開は、最短でも3月中旬以降になると見込んでおります。

【質疑・意見】

●教育委員長

安全性の確保をしっかりと行ってください。

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

(8) 報第14号 “袋井発未来行き”心のランドマーク”タイムカプセル事業の実施 いにつて

●生涯学習課長

この事業は、平成26年11月30日に共用開始した「袋井駅南北自由通路」の完成を記念して実施するものです。市民にとって出発点であり、終着点である駅に、子どもの夢が込められたタイムカプセルを保管します。これは、市民が親しみやすい駅にするとともに、駅を利用する度に未来への夢を意識していただく機会とするためです。タイムカプセルは、自由通路2階の待合スペースの壁面に保管します。タイムカプセルの中には、市内の小学4年生が「2分の1成人式」等で書いた作文等を入れます。3月下旬に予定しているタイムカプセル出発式で、タイムカプセルの収納を行います。

【質疑・意見】

無し

●教育委員長

本案は、原案のとおり了承することにいたします。

6 その他

各課から配付資料等に基づき報告があった。

●袋井図書館長

袋井市立図書館だより平成27年3月号

袋井市立図書館だより「ふくぶっく」平成27年3月号

●すこやか子ども課長

平成26年度卒業式・卒園式、平成27年度入学式・入園式について
子ども支援室活動レポートNo.15」について

●生涯学習課長

静橋彫刻完成除幕式について

7 閉会

(午前11時25分閉会)